未来のために、今、できること。

CHARITY CATALOG

チャリティー・カタログ

未来を知れば
寄付はもっと
おもしろい

認定NPO法人
日本レスキュー協会

災害救助犬は、被災地においてその優れた嗅覚で行方不明者を探し出します。まだ見ぬ災害に備えるためにも、あらゆる災害を再現した訓練場では世界トップレベルの災害救助犬が育成されています。

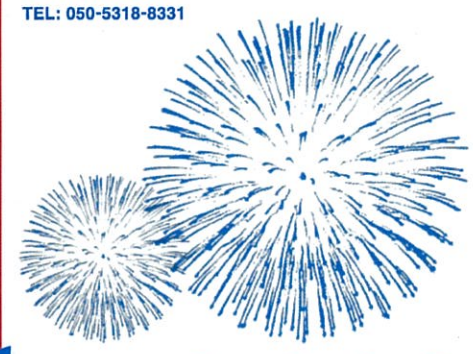
TEL: 072-770-4900

¥1,000

LIGHT UP NIPPON

「東北を、日本を、花火で、元気に。」が合言葉。鎮魂と復興の祈りを込めた花火を、東北の被災地はじめ全国各地で毎年8月11日の同時刻に打ち上げています。あなたの支援は花火となり、たくさんの笑顔を輝かせます。

TEL: 050-5318-8331



¥3,000

公益社団法人
Civic Force

東日本大震災では、なんと発災翌日にヘリを投入して緊急支援をスタートさせました。今ではNPO・企業・行政・住民組織などと連携し、今までにない緊急支援体制づくりに挑んでいます。

TEL: 03-5790-9366

¥1,000

セカンドハーベスト・ジャパン

フードバンク。それは、まだ十分食べられるのに捨てられてしまう運命の食品を引き取り、必要な方へ届ける　動のこと。この団体は2016年だけで476万食相当の食品を届けており、ネットワークは今も進化を続けています。

TEL: 03-5822-5371

¥25

¥1,500

公益財団法人
東日本大震災復興支援財団

返還不要の給付型奨学金から、ジュニアアスリートの支援まで、被災した東北の子どもたちを幅広く支援しています。東北の未来を担う、その無限の可能性を応援してみませんか。

TEL: 03-6889-1560

¥1,000～

¥3,400

JAMMIN social wear brand

※画像はイメージです

京都で生まれた、日本ではまだ珍しいチャリティー専門ファッションブランド。寄付つきのTシャツはすべて1週間限定販売。週刊誌のように、毎週新たな寄付先に出会えるのです。

TEL: 0774-27-4700

¥1

一般社団法人
日本プロサッカー選手会

Jリーグのトッププロたちが立ち上がり、2011年に誕生したのがJ100年基金。寄付は被災地でのサッカー教室や被災された地域や避難された子どもたちを元気づける　動に　用されています。

TEL: 03-6280-3909

特定非営利活動法人(認定NPO)
ピースウィンズ・ジャパン

1996年の設立以来、28の国と地域で　動してきた支援のプロ。自前のヘリやレスキューチーム、災害救助犬を備えており、地震や豪雨といった災害でも大規模支援が可能です。

TEL: 0847-89-0887

一般社団法人
エル・システマジャパン

災害で傷ついた子どもたちに、ベネズエラ生まれの音楽教育プログラムを提供しています。美しい音楽とともに育った子どもたちは、きっと豊かな感性で美しい未来を形にしていくはずです。

TEL: 03-6280-6624

¥1,000

¥100

神戸ルミナリエ

2017年の来場者、339万人。これからも犠牲者を追悼し、次世代に記憶をつなげていくためには、会場での「1人100円募金」をはじめ、ひとりひとりの寄付が欠かせません。

TEL: 078-303-0038

© Kobe Luminarie O.C.

¥10,000～

熊本城復興城主

日本三名城にも数えられる熊本城の復旧・復元に役立てられるのはもちろん、発行される「城主手形」がユニーク。熊本市内の観光施設や協賛店で特典が受けられるので、観光や買い物でも熊本を応援できるのです。

TEL: 096-359-6475

※城主手形には、寄付額に応じて有効期限があります。

fukushimaさくらプロジェクト

新種の八重桜「はるか」の苗木を福島県内で育て、全国への植樹活動を行っています。春が来るたび、復興のシンボルが全国で鮮やかに咲き誇る…そんな未来を目指しています。

MAIL: info@fukushimasakura.jp

¥1,000～

はじめてみよう。寄付という応援を。

117KOBEぼうさいマスター育成会議・117KOBEぼうさい委員会(神戸市・神戸新聞社)

※記載されている金額は寄付の目安です。詳細な寄付方法は各団体のサイトをご確認ください。※QRコードを携帯電話で読み込むと、各団体のサイトが開きます。